

暮らしと生活

今と昔の暮らしの違い

7班



研究目的

- 今と昔を比較する
 - ・ 居住環境の変化を明らかにする
 - ・ 社会環境の変化を明らかにする
 - ・ 交通状況について比較する






調査方法

- 図書館へ行き、当時の情報についてまとめる
- 現在の生活環境と比較する
- 昔と今で比較した結果をまとめる



調査結果

■ 居住環境について

- 日本は農耕民族であった  デスクワークと車社会になった
- 不衛生な住環境  清潔になった
- 低栄養な穀物中心  動物性の過剰栄養の食生活に



調査結果

■ 社会環境について

• 貧富の差が少なかった



貧富の差が大きく
広がってきている

• 職業が限られていた



職業が自由に選べるようになった

• 「家柄」の関係があった



家柄関係が無くなった



調査結果

■ 交通状況について

• 自動車がなかった



自動車が普及し、交通機関が発達

• 一般道しかなかった



高速道路が開通

• 電車しかなかった



新幹線が開通

• 海外に簡単に行けなかった



海外に簡単に行けるように



まとめ

- 昔は不便な生活だったが、便利になってきた
- 貧富の差が大きくなった
- 技術力がたかくなった
- 職場環境が変わった
- 食生活が変わった



参考文献

- 稲葉 茂勝 著 池上 彰 監修『昔の貧困・今の貧困 歴史的変化変わる貧困と変わらない貧困を考えよう!』 ミネルヴァ書房 出版

